

港区立しばうら保育園  
指定管理者候補者選考委員会  
報告書

平成26年10月27日

港区立しばうら保育園指定管理者候補者選考委員会

## 目 次

はじめに	1
I 選考した指定管理者候補者について	2
II 選考経過について	3
III 選考対象者について	7
IV 選考結果について	7
V 最終選考結果について	9

## はじめに

本報告書は、港区立しばうら保育園の指定管理者候補者を選考するにあたり、「港区立しばうら保育園指定管理者候補者選考委員会」における審査の経過並びに結果について報告するものです。

港区が定めた「港区指定管理者制度運用指針」では、民間事業者等が持つノウハウやアイデア、専門性などを活用することにより、多様化する区民ニーズへの柔軟かつ迅速な対応や効率的で効果的な区民サービスの提供が可能となる施設については、積極的に指定管理者制度の導入を進めるとしています。

「港区立しばうら保育園指定管理者候補者選考委員会」は、このような視点を踏まえた上で、港区立しばうら保育園の設置目的を最大限に活かし、効率的・効果的に区民サービスを提供することができる候補者の選考を行いました。

審査にあたっては、常に厳正さと公正さを確保するとともに、委員会として委員の総意の下に結論を導き出すよう努めました。

港区立しばうら保育園指定管理者候補者の選考には、1事業者から応募があり、提案を受けました。応募事業者が1事業者であったため、選考は主に応募事業者の指定管理者候補者としての適格性について審議することとなりました。

選ばれた事業者には、港区立保育園条例に定める目的の達成に向け、指定管理者として十二分に力を発揮されることを強く期待いたします。

平成26年10月27日

港区立しばうら保育園指定管理者候補者選考委員会  
委員長 安 梅 勅 江

# I 選考した指定管理者候補者について

## 1 指定管理者候補者

【共同事業者名】 ShoPro-Taihei 共同事業グループ

代表団体	名 称：株式会社小学館集英社プロダクション 代表者：代表取締役社長 紀伊 高明 所在地：東京都千代田区神田神保町二丁目30番地
構成団体	名 称：太平ビルサービス株式会社 代表者：代表取締役社長 狩野 伸彌 所在地：東京都新宿区西新宿六丁目22番1号

## 2 対象施設

施設の名称	所在地
港区立しばうら保育園	東京都港区芝浦三丁目1番16号

3 指定期間 平成27年10月1日から平成37年3月31日まで（9年6か月）

## 4 選考の理由

- (1) 保育園の運営に携わる保育士、栄養士、看護師など全ての職員を対象にした研修体系を構築し、きめ細やかなマニュアルが整備されています。また、職員の定着率が向上するための取組みも積極的に行っており、安定的な人材確保が期待できます。
- (2) 特に0歳から2歳児クラスについては、保育の集団としては大きな規模になり職員数も多くなります。このため、少人数のグループ保育を行うとともに、職員間の丁寧な情報共有を心がけることで、子ども一人ひとりに対して、きめ細やかな対応が期待できます。
- (3) 園児の保護者など来園者も多くなることに加えて、4階の園庭を利用する地域の保育園や子育て支援施設の園児などの来園者も見込まれることから、女性の警備員を配置するなど安全対策にも十分配慮しています。
- (4) 現在、札の辻保育室の運営を行っており、第三者評価においても利用者の満足度は高くなっています。このような運営実績からも運営能力についての信頼性を高く評価できます。

## Ⅱ 選考経過について

### 1 選考の方法

#### (1) 第一次審査

応募法人から提出された申請書類及び計画書類について、財務関係書類、基本的事項の適格審査、計画書類に対する評価をもとに総合的な審査を行い、応募のあった1事業者を第一次審査通過者としました。

#### (2) 第二次審査

第一次審査通過者に対して、プレゼンテーション及びヒアリングを行い、(第一次審査と第二次審査とを併せた)総合評価により指定管理者候補者を選考しました。

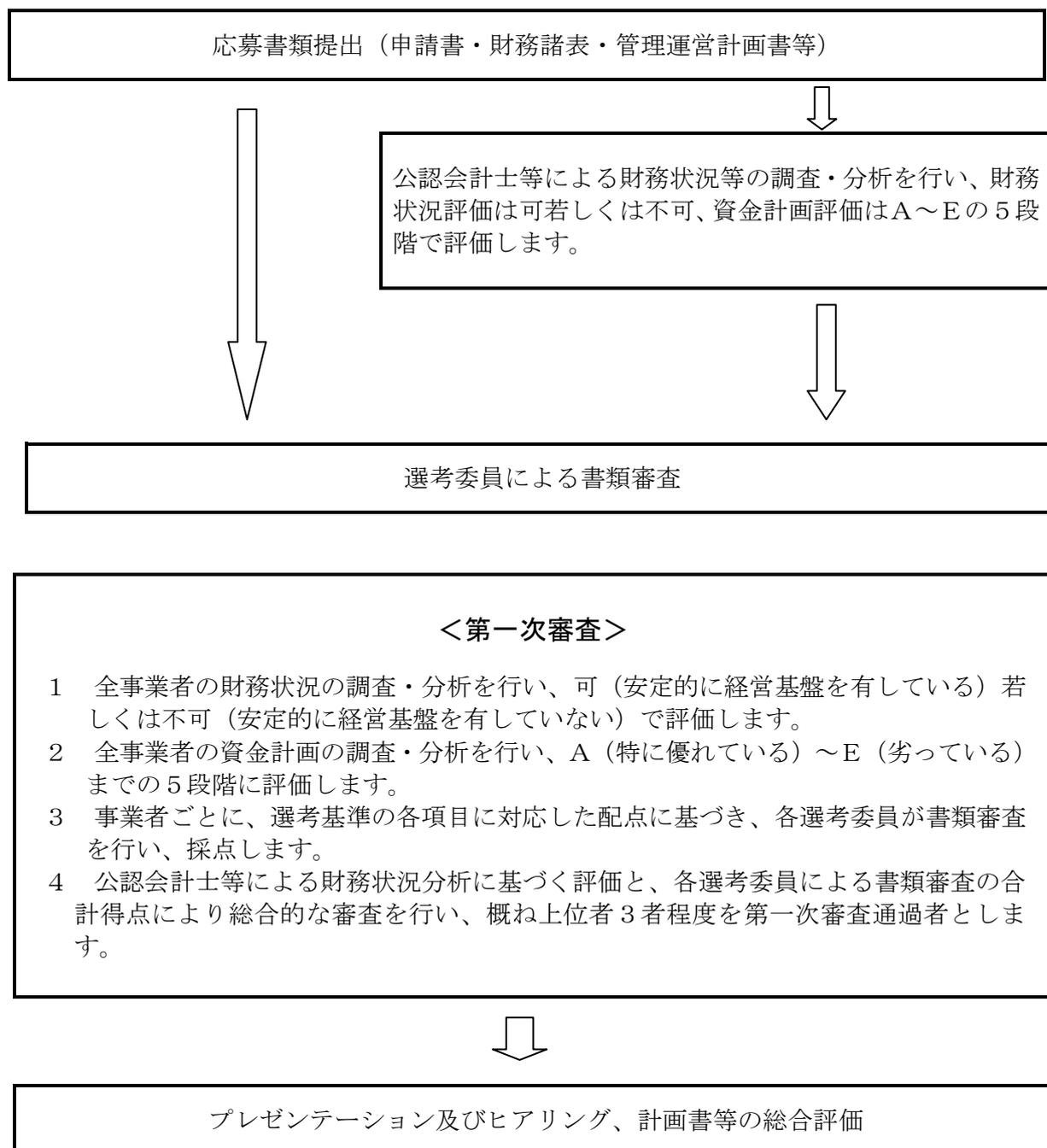
### 2 選考委員会の構成

委員長	安梅 勅江	筑波大学 人間総合科学研究科 教授
副委員長	北本 治	子ども家庭支援部長
委員	阿部 真美子	聖徳大学 児童学科 教授
〃	星 順子	東洋英和女学院大学 人間科学部保育子ども学科 准教授
〃	高嶋 慶一	芝浦港南地区総合支所管理課長

### 3 公認会計士

類家 元之	類家公認会計士事務所
-------	------------

#### 4 選考の進め方



### <第二次審査>

- 1 第一次審査通過者に対して、プレゼンテーション（各事業者15分程度）及びヒアリング（各事業者15分程度）を行います。
- 2 全てのプレゼンテーションとヒアリングが終了した後、各選考委員による審査項目を中心とした評価を行い、採点します。
- 3 第一次審査と第二次審査の点数を合計し、指定管理者候補者を選考します。

## 5 選考委員会等の開催状況及び経過

### (1) 第1回選考委員会

日 時 平成26年7月25日（金曜日） 午前10時から午前11時まで  
場 所 港区役所3階 子ども家庭支援部会議室  
議 題 委員の委嘱について  
委員長選出について  
公募要項について  
第一次及び第二次審査基準について

### (2) 公募手続き

- ① 公募要項公表 平成26年7月31日（木曜日）
- ② 公募要項説明会 8月19日（火曜日）
- ③ 質疑受付 8月19日（火曜日）～22日（金曜日）
- ④ 質疑への回答 8月29日（金曜日）
- ⑤ 申請書類等受付 9月16日（火曜日）～19日（金曜日）

### (3) 第2回選考委員会（第一次審査）

日 時 平成26年10月16日（木曜日） 午前10時から午前11時まで  
場 所 港区役所3階 子ども家庭支援部会議室  
議 題 財務状況等の分析結果について  
第一次審査（書類審査）  
第一次審査通過者の決定について

### (4) 第3回選考委員会（第二次審査）

日 時 平成26年10月27日（月曜日） 午後6時から午後7時まで  
場 所 港区役所3階 子ども家庭支援部会議室  
議 題 第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）  
指定管理者候補者の決定について

### Ⅲ 選考対象者について

No	事業者の名称	所在地
1	ShoPro-Taihei 共同事業グループ	東京都千代田区神田神保町二丁目30番地

### Ⅳ 選考結果について

#### 1 第一次審査

##### (1) 財務状況分析等について

公認会計士による財務状況調査分析等報告書に基づき説明がありました。

##### ①財務状況評価

各法人より提出された財務諸表（決算報告）を基に、財務規模、収益性、安全性について、数値及び比率分析等により、安定的に継続して指定管理業務を行うことができるか否かを、可若しくは不可の絶対評価を行いました。

##### ②資金計画評価

各法人より提出された資金計画書を基に、資金・収支計画の正確性、安全性、収支見込の妥当性、運転資金調達の確実性、事業計画との整合性、経費見積りの妥当性などについて数値及び比率分析により、A～Eの5段階総合評価を行いました。

##### (2) 選考基準表に基づく採点

選考委員ごとの評価した点数を合計し、全委員の採点した点数の合計による選考を実施しました。

順位	事業者の名称	財務状況 評価	資金計画 評価	合計点数
1	ShoPro-Taihei 共同事業グループ		B	866点 ／1,250点 (69%)
	株式会社小学館集英社プロダクション	可		
	太平ビルサービス株式会社	可		

#### ※ 財務状況評価基準

可（安定的に経営基盤を有している）、不可（安定的に経営基盤を有していない）

#### ※ 資金計画評価基準

A：特に優れている、B：優れている、C：普通、D：やや劣っている、E：劣っている

### (3) 選考経過

各委員が各候補者の提案内容の評価について意見交換を行いました。

事業者の名称	委員の意見
ShoPro-Taihei 共同事業グループ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 事業者に対する第三者評価において、利用されている保護者の方が満足されている点は評価できる。</li><li>・ 安全面や利用者に配慮した女性警備員の配置について、評価できる。</li><li>・ 異年齢混合保育について、施設の構造上の課題もあるが、意欲は評価できる。</li><li>・ 提案のあった「楽習保育」や「あったかい子どもを育てる」という点について、自信を持って実践し、これからも実施していこうという積極的な姿勢は評価できる。ただ、保育所保育指針との相違点が不明確である。</li><li>・ 経費の一部に、積算根拠が分からない部分がある。</li></ul>

以上の点を総合的に勘案して、応募のあった1事業者を第一次審査通過者としました。

## 2 第二次審査

### (1) プレゼンテーション及びヒアリング

第一次審査通過事業者が20分のプレゼンテーションを行った後、管理運営計画書及びプレゼンテーションの内容に基づき20分のヒアリングを行い、選考基準により審査しました。

### (2) 採点結果

選考委員ごとの評価した点数を合計し、全委員の採点した点数の合計と第一次審査の合計点を合算した総合点数をもとに順位付けしました。

順位	事業者の名称	総合点数	第一次審査点数	第二次審査点数
1	ShoPro-Taihei 共同事業グループ	1,346点 ／1,875点 (72%)	866点 ／1,250点 (69%)	480点 ／625点 (77%)

### (3) 選考経過

各委員が第一次審査通過1事業者の管理運営計画書及びプレゼンテーションの内容

の評価について意見交換を行いました。

事業者の名称	委員の意見
ShoPro-Taihei 共同事業グループ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 現在、札の辻保育室を運営している実績を基に、施設運営に対する考え方がしっかりしているとともに、本事業に対する高い意欲を感じる。</li><li>・ 施設運営のほか、札の辻保育室からの移転に伴う子ども達の環境の変化や保護者の対応についても安心して任せられる。</li><li>・ しばうら保育園園長候補者の保護者に対するしっかりとした考え方は評価できる。</li><li>・ 経費の算定根拠についての補足説明を受け、事業者の経費算定に対する考え方は理解できた。</li></ul>

## V 最終選考結果について

### 最終選考結果

今回の選考にあたっては、1事業者のみの応募であったため、残念ながら複数の事業者による提案内容を比較・検討することはできませんでした。このため、選考は主に応募事業者の指定管理者候補者としての適格性について審議しました。

最終的に選考委員会では、安定的な経営基盤を有していること、選考基準に基づく採点結果が1,875点中1,346点と約72%の得点を得ていることから、選考委員会の総意として、指定管理者として一定の水準は確保できていると判断し、「ShoPro-Taihei 共同事業グループ」を港区立しばうら保育園指定管理者候補者として選考いたしました。